

青森県景気ウォッチャー調査

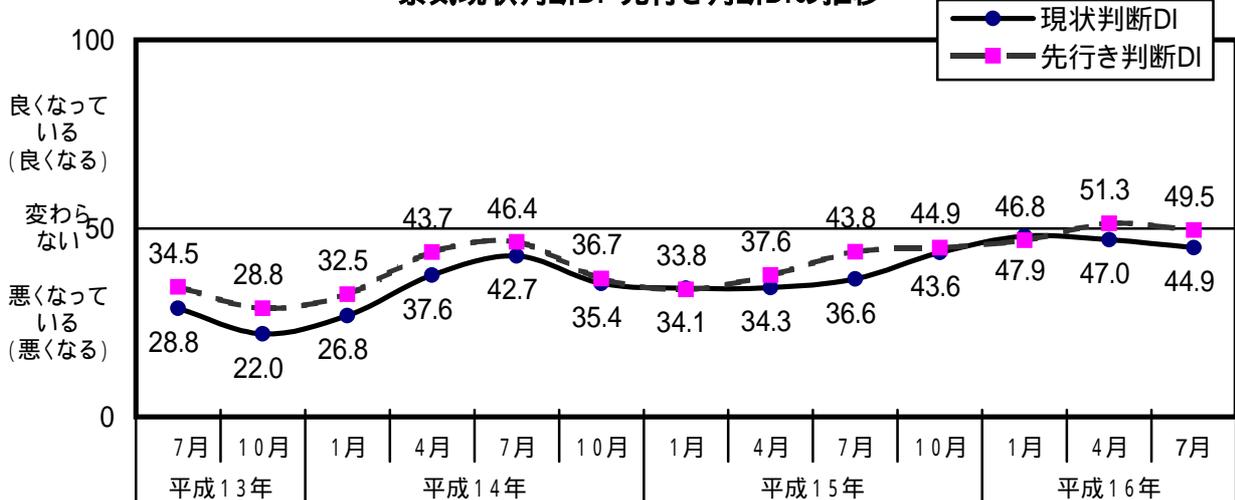
(平成16年7月期)

調査期間 平成16年7月2日～7月23日 回答率 98%

概況

7月期は、現状判断DIが2期連続、先行き判断DIが6期ぶりに低下し、いずれも横ばいを示す50を下回った。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成13年7月は試行調査

平成16年7月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)
 FAX 017-734-8038

1 . 結果概要

(1) 3 か月前と比べた景気の現状判断 D I

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が減少し、「悪くなっている」が増加したことにより、全体では2.1ポイント減の44.9となり、引き続き横ばいを示す50を下回った。判断理由をみると、中央での景気が回復傾向にあるとは言うものの、地方での中小企業倒産や商店街における小売店の閉店などが、依然として続いていることが挙げられている。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、企業関連ではポイントが増加したものの、家計関連、雇用関連ではポイントが減少した。引き続き企業関連、雇用関連では、横ばいを示す50を上回った。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて東青、津軽、下北地区では2～9ポイント減少したものの、県南地区では3.4ポイント増加し、2期ぶりに50を上回った。</p>

(2) 3 か月後の景気の先行き判断 D I

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなる」が2.8ポイント減少したことにより、全体では6期ぶりに1.8ポイント減の49.5となり、横ばいを示す50を下回った。判断理由をみると、各種の景気に関する調査から中央での不景気は底を打ったのではないかと期待する一方で、その波及効果を期待するが、地方へはまだまだ時間がかかるのではないかとといったことが挙げられている。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、企業関連ではポイントが増加したものの、家計関連、雇用関連ではポイントが減少した。依然として家計関連が横ばいを示す50を下回ったものの、企業関連、雇用関連は50を上回っている。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、東青、津軽地区で2.5ポイント減少し、県南地区で1.7ポイント減少しているが、津軽地区では引き続き50を上回り、県南地区では50となっている。下北地区は前期調査に比べて2.2ポイント増加している。</p>

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=98

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	36.6	43.6	47.9	47.0	44.9
家計関連	33.9	41.1	46.4	44.9	42.1
小売	30.8	40.0	45.7	49.1	44.2
飲食	22.7	35.4	47.7	33.3	34.1
サービス	39.4	42.0	44.8	45.4	42.3
住宅	45.8	54.2	55.0	45.8	45.8
企業関連	45.6	52.8	50.0	52.8	54.2
雇用関連	42.9	46.4	57.1	53.6	50.0

回答別構成比(%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなっている	0.0	0.0	2.1	0.0	1.0
やや良くなっている	4.1	11.2	20.2	17.2	13.3
変わらない	53.6	58.2	51.1	58.6	59.2
やや悪くなっている	26.8	24.5	20.2	19.2	17.3
悪くなっている	15.5	6.1	6.4	5.1	9.2

(2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=98

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	43.8	44.9	46.8	51.3	49.5
家計関連	41.0	43.5	45.0	49.7	47.3
小売	35.0	41.7	50.0	52.6	50.0
飲食	40.9	45.8	36.4	43.8	31.8
サービス	47.0	44.0	43.0	49.1	50.0
住宅	45.8	45.8	45.0	50.0	50.0
企業関連	52.8	50.0	50.0	54.2	55.6
雇用関連	50.0	46.4	57.1	60.7	57.1

回答別構成比(%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなる	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	16.5	17.3	17.9	27.3	24.5
変わらない	47.4	49.0	57.9	55.6	56.1
やや悪くなる	26.8	29.6	17.9	12.1	12.2
悪くなる	8.2	4.1	6.3	5.1	7.1

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

< 東青地区 >

DI

n=30

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	34.2	42.5	45.8	45.8	40.0
家計関連	31.5	40.2	42.4	43.5	35.9
小売	33.3	38.9	50.0	50.0	30.6
飲食	8.3	33.3	50.0	25.0	25.0
サービス	33.3	41.7	30.6	41.7	44.4
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	37.5
企業関連	50.0	56.3	56.3	56.3	56.3
雇用関連	33.3	41.7	58.3	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	3.3	13.3	20.0	16.7	13.3
変わらない	53.3	53.3	50.0	60.0	46.7
やや悪くなっている	20.0	23.3	23.3	13.3	26.7
悪くなっている	23.3	10.0	6.7	10.0	13.3

< 津軽地区 >

DI

n=29

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	40.5	42.5	52.5	47.4	45.7
家計関連	38.6	40.9	53.4	48.8	42.9
小売	33.3	41.7	44.4	50.0	50.0
飲食	16.7	25.0	66.7	41.7	33.3
サービス	53.1	40.6	62.5	53.1	35.7
住宅	37.5	62.5	37.5	37.5	50.0
企業関連	45.0	45.8	50.0	41.7	54.2
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
良くなっている	0.0	0.0	3.3	0.0	3.4
やや良くなっている	6.9	10.0	23.3	10.3	3.4
変わらない	55.2	56.7	53.3	69.0	75.9
やや悪くなっている	31.0	26.7	20.0	20.7	6.9
悪くなっている	6.9	6.7	0.0	0.0	10.3

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	36.6	46.4	52.1	48.3	51.7
家計関連	32.9	42.1	51.7	44.0	50.0
小売	30.6	44.4	53.1	50.0	55.6
飲食	37.5	33.3	50.0	25.0	41.7
サービス	29.2	40.0	37.5	42.9	46.4
住宅	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0
企業関連	42.9	57.1	50.0	57.1	57.1
雇用関連	50.0	50.0	62.5	62.5	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなっている	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
やや良くなっている	3.6	14.3	25.0	26.7	26.7
変わらない	50.0	57.1	54.2	46.7	56.7
やや悪くなっている	35.7	28.6	8.3	20.0	13.3
悪くなっている	10.7	0.0	8.3	6.7	3.3

< 下北地区 > (参考)

D I

n=9

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	32.5	42.5	30.0	45.0	36.1
家計関連	30.6	41.7	30.6	41.7	37.5
小売	16.7	25.0	16.7	41.7	33.3
飲食	33.3	50.0	25.0	41.7	37.5
サービス	41.7	50.0	50.0	41.7	41.7
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	25.0	75.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
変わらない	60.0	80.0	40.0	60.0	55.6
やや悪くなっている	10.0	10.0	40.0	30.0	33.3
悪くなっている	30.0	10.0	20.0	0.0	11.1

(2) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

D I

n=30

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	44.8	40.0	45.0	50.8	48.3
家計関連	40.9	39.1	43.5	45.7	43.5
小売	38.9	41.7	55.6	50.0	44.4
飲食	41.7	33.3	33.3	41.7	33.3
サービス	40.6	36.1	33.3	41.7	44.4
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	62.5	50.0	50.0	75.0	68.8
雇用関連	50.0	33.3	50.0	58.3	58.3

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	17.2	13.3	16.7	26.7	23.3
変わらない	55.2	40.0	50.0	53.3	56.7
やや悪くなる	17.2	40.0	30.0	16.7	10.0
悪くなる	10.3	6.7	3.3	3.3	10.0

< 津軽地区 >

D I

n=29

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	43.3	51.7	50.8	53.4	50.9
家計関連	40.9	48.9	50.0	54.8	48.8
小売	36.1	44.4	47.2	59.4	47.2
飲食	33.3	41.7	58.3	25.0	50.0
サービス	50.0	56.3	53.1	62.5	50.0
住宅	37.5	50.0	37.5	50.0	50.0
企業関連	50.0	58.3	50.0	45.8	54.2
雇用関連	50.0	62.5	62.5	62.5	62.5

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	16.7	26.7	20.0	34.5	24.1
変わらない	46.7	56.7	66.7	48.3	62.1
やや悪くなる	30.0	13.3	10.0	13.8	6.9
悪くなる	6.7	3.3	3.3	3.4	6.9

< 県南地区 >

D I

n=30

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	44.6	43.8	51.0	51.7	50.0
家計関連	43.4	43.4	50.0	51.2	50.0
小売	36.1	44.4	56.3	55.6	58.3
飲食	50.0	58.3	37.5	58.3	16.7
サービス	50.0	35.0	45.0	42.9	53.6
住宅	50.0	37.5	50.0	50.0	50.0
企業関連	46.4	42.9	50.0	50.0	50.0
雇用関連	50.0	50.0	62.5	62.5	50.0

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなる	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.7	14.3	24.0	26.7	26.7
変わらない	50.0	46.4	64.0	60.0	53.3
やや悪くなる	32.1	39.3	4.0	6.7	13.3
悪くなる	3.6	0.0	8.0	6.7	6.7

< 下北地区 > (参考)

D I

n=9

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	40.0	42.5	30.0	45.0	47.2
家計関連	36.1	41.7	27.8	44.4	46.9
小売	16.7	25.0	25.0	33.3	50.0
飲食	41.7	50.0	16.7	50.0	25.0
サービス	-	50.0	41.7	50.0	58.3
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	10.0	0.0	10.0	22.2
変わらない	20.0	60.0	40.0	70.0	44.4
やや悪くなる	30.0	20.0	40.0	10.0	33.3
悪くなる	20.0	10.0	20.0	10.0	0.0

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	企業	津軽	電気機械製造	中国の景気の良さが、日本経済の回復の要因となっている。
やや良くなっている	家計	東青	美容院	今年は去年より暑いので、髪を切るお客様が増えている。
			コンビニ	季節的にイベント等が多く、天気の良い日等は昨年よりも客数、客単価とも上昇している。
		津軽	一般小売店	1～3月期は売上げ前年比105.6%に対して、4月～6月期は106.1%と若干良くなっている。
		県南	美容院	特に夏向きの商品に動きが出ています。食料品も少し良いものが売れているように思います。
			乗用車販売	新型車が発売になり、展示会の案内をしたところ、見るだけだと言いながらも購入していただいたお客様が結構いらっしゃった。
			レストラン	7月8月は祭りの季節でもあり、人々の気分として景気に良い影響を与えるのではないかと。気候にもよりますが。
			パチンコ	雇用状況は多少良くなっていると思われる。リストラ等の話が身の回りで聞こえなくなっている。
			スーパー	消費税総額表示後大きく冷え込む。5月後半から6月にかけて、その反動の伸びがきている。
			コンビニ	多種、多様な商品開発により、商品に対してのお客様の関心度の向上が、販売動向から見られている。売上げも上昇している。
		企業	東青	建設
県南	電気機械製造			品物や人が余っているという話はあまり聞かれず、そこそこ忙しい、または増産に向け準備している、やり方を変えるといった動きがあるから。
県南	経営コンサルタント		雇用など一時ほどの逼迫感が無い。景気が底打ちしたように思う。	
雇用	東青	人材派遣	当社の派遣社員数はほぼ横ばい状態にあるが、短時間パートから、フルパートへの切り替えが数名あった。景況感の改善により、フルパート化は順次促進される見通しである。	
どちらとも言えない	家計	東青	旅行代理店	回復基調報道はあるものの、実感として数字として現実的ではない。我々の景気は良くない。
			都市型ホテル	売上げの状況や日常的な情報。
			設計事務所	ゼネコン・建築資材メーカー等の方々にお会いしても、青森県のみならず工事件数が少なく、あるとしても安い単価のマンションのみで困ったという話で進展が窺えない。
			乗用車販売	特に建設業関係のお客様から仕事が無い。あっても単価が安く、大変だとの声が多い。
			観光名所等	良くなっているのは一部で、全体的にはやはりお金を使いません。一部ではますます悪くなっているような面もみられます。
			観光型ホテル・旅館	宿泊料金がオンシーズンにもかかわらず横ばい。電話での予約でもオン料金でお話しすると不成立。予約の問い合わせが少ない。団体が動かない。
			家電量販店	売上げが伸びない。

どちらとも言えない	家計	東青	スナック	同業者から電話を頂くのですが、とにかく大変で苦しい話ばかりです。少しでも良くなるように頑張るのみです。
			ガソリンスタンド	メディアが上向きと言うから皆そんな気になっているが、暮らしは全く変わっていないし、消費投資とも意欲が無い。
		津軽	旅行代理店	新年度になると景気動向や人、物の動きが活発になるのですが、企業の体力の弱体化が進んでいるような気がする。
		百貨店	売上げの前年トレンド値がここ数ヶ月変わっていない。特にアパレルの数値が上向きになっていない。	
		都市型ホテル	宴会の動きが特に活発と言えない。このところの好天で、ビアガーデン及びレストラン部門はやや活況だ。	
		設計事務所	訪問客同士の話からでも景気が上向いている話題が全く出ない。むしろ下向きの話題はです。	
		商店街	中央では景気回復と叫ばれているが、その効果が地方まで波及している感はない。また、客も増加しているようには思えない。	
		住宅建設販売	失業や転職により、安定した収入を得ることが非常に難しく、年齢を問わず消費には慎重である。	
		観光名所等	地方の変革への対応が不透明。総じてチャレンジ精神に乏しい。	
		家電量販店	景気が良くなったと言うのは、自動車、電子部品等の一部の業種だけで、その他建設や地方の中小企業は大変悪い。	
		一般飲食店	ボーナスのカット及びボーナスの無い会社もあり、景気はまだ良くなりません。	
		衣料専門店	関東、関西大手製造業、精密機械は上向きようですが、弘前はまだまだのようです。	
		パチンコ	競争激化の中、さまざまな催しを行い、集客に努めている。しかし、お客様の動きに変化が少なく、景気上向きの実感が無い。	
		コンビニ	客単価が低迷している。	
		ガソリンスタンド	旧繁華街、歓楽街の経営者の話を聞いて、明るい話題が乏しい。	
		県南	旅行代理店	いろいろな業種の人たちと話しをする機会があるが、できるだけ支出を抑えようとしているような感じがする。明るい話はほとんど聞かれない。
		百貨店	競合各社の状況を見ても、消費動向の回復傾向は見られない。	
		住宅建設販売	首都圏では景気が上向いている話をよく聞くが、地元の人には未だに景気回復を実感していると考えにくい。こと住宅に関しては、内容よりも金額だけがクローズアップされがちで、耐久財の購入という意味からすると多少の疑問が残ることが多い。	
		卸売業	都市部では景気が回復しているような報道がされているが、県内においては、失業者も多く、また毎月倒産もあり良くなる実感が無い。	
		一般小売店	参議院選挙を控えて様子見の気配である。業種では、家電が元気が良いようであるが、建築関係が元気にならなければ、本当の意味での景気回復とは言えない。	
衣料専門店	新聞やテレビ等で景気は上向きになりつつあると出ているが、接客をしてお財布のひもは相変わらずかたいなあと感じます。			
タクシー	選挙前は常に街が静かになる。			

どちらとも言えない	家計	県南	ガソリンスタンド	建設業不振。	
		下北	一般小売店	必要に迫られたら買い、不必要な物は買わない。いくら安くても不必要な物は買ってもらえない。安い物でも良い物とお買い物かシビアになっている。財布のひもはかたいです。	
			レストラン	「景気はどう」、「仕事が無く」、「ボーナスも無く、給料は減らされ生活がね」と言う声。	
			タクシー	一般観光客は、天候の良い日が多くてもさほど増えてはいないし、夜のお客様は非常に少なくタクシーは厳しい状況です。もっと一般家庭で参加できるイベントがあれば良いと思う。	
			スーパー	「仕事が無いので買い物の回数を少なくしている」と言う声を聞いた。	
			ガソリンスタンド	新聞等では景気回復の兆しと報じられているが、当地では景気よさが見られず、公共工事の着工が遅れ明るさがありません。	
	企業	東青	食料品製造	地域内の倒産企業が相変わらずの数で発生していることからです。	
			広告・デザイン	当社は広告代理業ですが、広告売上げが増加していません。	
			経営コンサルタント	有効求人倍率が示すとおり依然として厳しい雇用情勢。企業倒産も継続発生しており、県内景気は悪化こそしていないものの、低位横ばいでの推移が継続している。	
		津軽	食料品製造	大手企業や中央の企業は売上げも回復してきているようだが、地方までは浸透していない。	
			広告・デザイン	見積もり物件、売上げが多くなっていない。	
			経営コンサルタント	小売り・建設など対前年比で売上げが減少している事業所が多い。	
			飲料品製造	買物に行っても、私を含めて顔色は良くない。意気消沈しているように感じる。	
		県南	食料品製造	得意先よりの注文に力強さがまるでない。	
			紙・パルプ製造	印刷用紙、情報用紙の荷動き引き続き良好。輸入諸資材の高騰は円高により幾分か緩和された格好。	
			広告・デザイン	基本的に利益率を下げる状況での受注が多く、年間での仕事量も減っている。	
			建設	悪くなった状態が常態化しており、そういう意味で変わらないということです。	
			飲料品製造	料飲不況は著しい。繁盛店だったところまで、従業員の社会保険負担に堪えられなくなっている。	
		雇用	東青	新聞社求人広告	県外のランチは幾分持ち直し気味だが、県内は大手住宅会社の倒産などがあり、厳しい状況が続いている。
			津軽	人材派遣	失業率が依然として高く、相変わらず危機的状況が続いています。特に学卒者の就職率が相変わらず改善されていない状況では、今後の社会の支え手である若者の社会に対する期待感が生まれなと思います。早く改善策をとっていただきたいとします。このことが景気回復につながっていくはずですが。
新聞社求人広告	県内支社局の広告売上げが依然として悪い。				
県南	人材派遣		失業している方が就職できたとしても、以前のようにその方が希望している職種、待遇の仕事に就いているとは思えない。		

どちらとも言えない	雇用	県南	新聞社求人広告	地元商店街の老舗の閉店が相次いでいる。
やや悪い	家計	東青	百貨店	様々な統計指数は、景気回復を示しているが、個人消費の心理的マインドはいまだ冷え切っている。
			住宅建設販売	3ヶ月前に比べて、不動産の売買事例も低い価格に推移しており、さらに値崩れしてくると思われる。安売りを主とした大型店等の影響もあり、更に価格の調整を求める消費者と限界にきている。供給側との価格ギャップは、現時点で供給側に偏重されていると思われる。
			競輪場	車券売上げが減少している。
			卸売業	消費税総額表示によって割高感があり、消費者に購入意欲の減退がみられる。買い上げ点数が減少している。
			一般飲食店	給料が下がっているので飲食費を節約している。
			衣料専門店	4月から総額表示方式への切り替えによって値上がり感がある。国民年金未納問題により、将来に対する不安感がある。三菱自動車のリコール隠しによるブランドに対する不信感がある。
			スーパー	有効求人倍率が長期にわたって全国最下位。
		津軽	卸売業	お客様からの受注、出荷状況を見て。
		県南	商店街	組合員企業の売上げ、利益ともまだ改善の兆しが見えないため。
			観光名所等	お客様の数は同じ位ですが、一人当たり買い物をしていく金額が以前より少ないようです。
			一般飲食店	更に客単価低下、来店頻度減少等良い材料が無い。街でイベントをやっても、人は少なくはないがお金を使わない傾向が見受けられる。
			スナック	年金改革、消費税による高くなったイメージがある。
		下北	都市型ホテル	ボーナス時期になっても宴会等の出足が悪い。
			スナック	1月から3月までは前年比多少プラス、4月から6月までは前年比 - 15%。建設業の仕事が半減している影響と思える。
企業	下北	食料品製造	去年同期に比べ、納品額が落ちている。特に去年良かった観光地が悪い。	
悪い	家計	東青	求人情報誌	中小企業の経営が以前より厳しくなっている。
			商店街	商店街の主な顧客年齢層である50～60歳代の方にとって、年金問題など将来への不透明さが消費者心理を冷やしている。
			一般小売店	前期比2桁以上の売上げダウンの店舗が多い。
			レストラン	ゴールデンウィーク後から悪くなっている。
		津軽	タクシー	営業収入が前年同月比マイナスが続く。
			美容院	たくさんつぶれている店がある。
観光型ホテル・旅館	4、5月は桜祭りと大型の連休があったので、お客様の動きがありました。			

悪い	家計	津軽	スナック	売上げが上がらない。
		県南	観光型ホテル・旅館	前年対比で35%減、前々年対比10%減。
		下北	コンビニ	土木関係は出口の無い状態です。原発関係に期待しましたが、工事が終了していているみたいです。公共事業は見込めない。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計	東青	コンビニ	来店客等の情報から、家族旅行を計画している人、イベント等に参加する人、休日の過ごし方が外に向いていること等から。
			百貨店	実感は無いまでも、周辺の情報で景気回復を伝えることで、遅れながらも個人消費意欲が回復する。
			パチンコ	一次産業がメインの青森県が今夏は、暑さ、日照共に昨年に比して良く、希望を加えてやや良くなるとしました。
		津軽	パチンコ	ボーナス時期であり、景気回復報道等により、個人消費が上向く傾向にあるのではと期待する。
			商店街	今後3ヶ月の景気は、ねぶた祭り開催における観光客の流入が見込めること、さらには大きなイベントが控えていることなどから多少の上昇は見込める。
			一般小売店	ボーナスが出ないとか少なくなっているとの声は多いものの、新しいお客様も少し増えているし、2極化現象の上の方の層は、支出を減らしていないと思われる。
			都市型ホテル	営業努力によるものと自負するが、8月～10月の婚礼受注が前年に比べ好調だ。好天が続けばレストラン部門も期待が持てる。
		県南	一般小売店	選挙がどちらにころんでも、新体制への期待感はあるので、株価等への刺激になると思う。
			パチンコ	年金問題も一応政治的に区切りがついた感があるので、以前の不透明な時期に比べると、多少安心感があり将来に希望が持てるような気がする。
			スーパー	頻度品、生活必需品は平均単価は下がり続けるものの点数は確実に上昇傾向に転じている。
			乗用車販売	不景気は底を打った感がある。全体的に見ると不況の業種も多いが、一部の製造業が好況を呈しているのをみると、徐々に景気が回復してきていると思う。
			タクシー	夏のイベント・お盆等で需要が増すものと期待している。参院選も終わり、昼も夜も街が賑わうだろう。
			美容院	家電や家具の話をする方が多くなりました。動きの鈍かった高いシャンプーなど売れています。
		下北	タクシー	むつ市、下北地区の観光と、お盆、お祭り等の活性に期待したいのが理由。また、自衛隊の掃海訓練による乗組員の下船時のタクシーや、娯楽など設備利用における内需の経済効果も期待することで、希望を持ちたい。
	ガソリンスタンド		公共事業と災害復旧事業の着工があり、また観光シーズンに入り下北地方にも観光客が多くなっており、景気もやや回復する期待がもたれます。	
	企業	東青	経営コンサルタント	日本経済の回復を地方都市で実感できるまでには、時間が必要。夏期の観光シーズンを迎え、県内景気回復への弾みを期待したい。
			建設	全国的には良くなったことでもあり、逐次その影響が強まるであろう。
		津軽	飲料品製造	中央の景気は上向いているそうですが、3ヶ月先の青森でも、そろそろちょっとだけ、恩恵があるかもしれない。
			経営コンサルタント	今年が底だと思う。ただし、公共団体の予算が著しく減少すると、青森県の場合影響は大きいと思う。

やや良くなる	企業	県南	電気機械製造	皆今まで大変苦勞しているの、もう元には戻りたくないという考えが働いて、人や設備に対する投資も着実に行われていくように感じられるから。また、団塊世代の引退で世代交代もおこっていくように思う。
			経営コンサルタント	大企業の設備投資。時期的に水揚げ、収穫などがあるから。
	雇用	東青	人材派遣	景気回復に伴い、長期安定した労働力の確保が求められている。フルパートへの切り替え案件及び新規派遣案件が増加してきている。
			津軽	人材派遣
どちらとも言えない	家計	東青	乗用車販売	今の状況から短期間では、期待できそうも無い。
			家電量販店	景気が良くなったという話を地元で聞かない。
			一般飲食店	友人の経営者が閉店し、皆が大変だと言っている。
			スナック	全く分かりません。8月はねぶた祭りですが、気持ちはもしかしてと期待しているのですが。
			観光型ホテル・旅館	とにかく低価格のツアーか格安プラン商品しか予約が入らない。飲み物、お土産もあまり売れない。
			都市型ホテル	景気好転と言われているのは、一部業種の感じがする。同時に、リストラ等効率化によって支えられている企業が多いようにも思われる。将来への不安が多すぎる。
			旅行代理店	多少の変化はあると思われるが、トータルの売上高はほとんど変わらないと思われる。
			美容院	天候が左右すると思います。夏は、暑い方が来客が増える気がします。
			ガソリンスタンド	3ヶ月の間に劇的に売上げが伸びたり、給料が上がったりすることは考えられない。
			設計事務所	業界が好転する速攻材料が見あたらない。1年2年後に期待。
		住宅建設販売	デフレが当たり前のよう認識されており、建築、不動産、土木工事等、個人の予算は低く、将来の見通しが楽観視できないため、当然ローン借入額も抑え傾向であるが、現時点で景気引き上げの見込みは無いものの、供給側の販売価格も限界で下がっているものと思われるため、このままバランスをとっていくものと判断される。	
		スーパー	有効求人倍率に改善の兆しが見えない。	
		津軽	レストラン	百貨店が閉店したことにより客数が少なくなっている。他のデパート、個人商店も同様。
			百貨店	売上げトレンドが上向きになっていない。ある日突然上向きになることはなく、今の状態が3ヶ月は続くと思われる。
			スーパー	現在をみると、良くなることはない。
			衣料専門店	金利の上昇、国債の下落。

どちらとも言えない	家計	津軽	スナック	お客様の単価が少なくなっている。
			美容院	そんな簡単には変わらない。
			一般飲食店	若者の失業率は約10%。秋から就職が決まっていくが、就職率が良いとは考えられない。
			観光名所等	民ができることを官がやっている事業が目立つ。
			旅行代理店	地域格差と経済の2極化の解消が期待できない。
			住宅建設販売	希望として考えても変わらない以上は望めないだろう。世間では、景気上向きを強くアピールしているが、少子化や収入不安定である以上、絶対数が減少するのは明らか。
			コンビニ	地域での好転材料が見あたらない。
			ガソリンスタンド	地方の景気がそうすぐに良くなるとは思えない。
		県南	住宅建設販売	根本的な政策を見直さなければ、景気回復は困難だと考える。優遇税制は単に需要の先食いにならないのではないかと考える。
			百貨店	将来の生活に対する不安感が払拭されない限りは難しい。
			観光名所等	今の景気からどう見ても3ヶ月先が良くなるとは思えません。
			設計事務所	官公庁の予算が決まっているので。
			コンビニ	自店での売上げは上昇しているが、全体で見ると悪い話ばかりで、景気の上向きとは思われない。
			商店街	地方都市の景気回復までは、まだ時間がかかる。
	旅行代理店		中央はやや景気回復への期待感がでてきているようだが、当地ではほとんど実感できない。地元への波及もほとんど期待できない。	
	衣料専門店		景気の良くなっているところもあると思うが、逆に悪くなっているところもあり全体的にはあまり変わらないように思います。	
	下北	卸売業	昨年と比べ今年は天候も良く期待したいが、消費は大きく変わらないと思う。	
		コンビニ	今の状態を考えると良くなるとは思えない。	
		スーパー	景気の良くなるようなことが無いと思う。	
		一般小売店	働くところが無く、仕事に就けない人が多数います。。収入が得られなければ、今の景気は上向いていかないと思います。土建業は仕事は無い、物販業は売上げ低迷。人を増やす余裕などありません。	
企業		東青	食料品製造	食品製造業の立場からすると、末端価格は相変わらずデフレ傾向が強く、好転の兆しが見えない。
津軽	食料品製造		夏場の商品に期待したいところだが、7月に入ってそれほど暑いと感じる日が無い。	

どちらとも言えない	企業	津軽	広告・デザイン	株価が上昇したとか、中央では景気が良くなっているとか、政府では自信有りと言ってはいるが、国外を相手の大企業のこと、根幹である中小企業はまだその状況にない。	
			電気機械製造	原油高などの不安要素はあるものの、受注は今のところ順調に推移しそうな見込みである。	
		県南	飲料品製造	大都市は好況のようですが、地方への再配分を行わないというのが竹中政策な訳で。	
			食料品製造	食品全般に単価が安くなったまま、依然として量販店は単価の安いものを求めている。	
		広告・デザイン	景気が良くなっていく要素が見あたらないばかりか、倒産、閉店の状況が増えたり、リストラなどで固定経費を下げるなど日常的に行われている。		
	下北	食料品製造	現在より良くなる要素が見あたらない。夏の祭り、観光、帰省に期待したい。		
	雇用	東青	新聞社求人広告	悪い状態が続き、好転する材料が見あたらない。	
		津軽	新聞社求人広告	県内の経済状況は年内回復が望めないと思う。	
		県南	人材派遣	3ヶ月以内に景気が良くなる材料がでるとは思えない。	
			新聞社求人広告	小売業が元気になってくれないと、暑い夏に期待しています。	
やや悪くなる	家計	東青	衣料専門店	極めて深刻な問題を見つけられている。即ち、外税方式から内税方式へ換えるか、消費マインドの冷え込みに打ち勝てるだけの魅力的な商品を開発し手配できるかが問題だ。	
			競輪場	車券売上げが増える要素が見あたらない。	
		津軽	卸売業	当業界は公共工事の比重が多く、減少傾向のため。	
		県南	スナック	悪いのは飲食業だけなのか知りたい。とにかくそれなりに努力して頑張っている。	
			一般飲食店	市町村の合併などで公共事業など進行が無く、ボーナスゼロの企業が多いようだ。その為お金を使わない、使えないのが一般市民の現況ではなかろうか。	
		下北	レストラン	BSEの影響で売り上げは下降気味。	
			都市型ホテル	ツアーの実施本数及び予約状況が芳しくない。	
			スナック	建設業の仕事が半減しているから。	
		企業	県南	紙・パルプ製造	輸入諸資材の高騰が懸念される。
				建設	公共工事の減少が続いているため。ただし、日本全体では色々な景気指数が好転しており、また市町村合併に伴う特例債による公共工事の発生も今後見込まれることから、将来的には期待を持っている。
	家計	東青	一般小売店	中央の方では景気回復傾向にあると言われているが、地方では回復傾向はほとんど見られない。	
			タクシー	右に上がる要素が無く下がるだけ、下げを止める手段が見つからず。	
		津軽	観光型ホテル・旅館	観光シーズンオフのため、出張員も少なくなっており、景気の先行きが定まらないので、消費を控えている。	

悪くなる	家計	津軽	家電量販店	一般家庭において収入が減り、支出が増えるため、個人消費が落ち込むから。
		県南	観光型ホテル・旅館	予約状況では30～35%悪い。8月2日のねぶた祭り予約は、ツアーキャンセルで一件も無し。
			レストラン	国、県、市町村が赤字である限り、我々の消費者心理として良い影響を与えているとは思えない。また、マスコミにおいて、今の政治家の人達を拝見してもそう思う。

5 . 参考

(参考 1) 景気の現状判断

D I

n=98

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	21.2	25.8	27.6	29.8	30.1
家計関連	19.9	25.0	29.6	29.4	29.8
小売	19.2	22.5	27.6	34.5	33.3
飲食	15.9	27.1	38.6	25.0	27.3
サービス	23.1	28.0	30.0	29.6	27.9
住宅	16.7	20.8	20.0	12.5	25.0
企業関連	23.6	31.9	19.4	29.2	31.9
雇用関連	28.6	17.9	28.6	35.7	28.6

回答別構成比 (%)

	平成15年 7月	平成15年 10月	平成16年 1月	平成16年 4月	平成16年 7月
良い	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
やや良い	0.0	2.0	5.3	9.1	8.2
どちらとも言えない	23.5	29.6	27.4	31.3	27.6
やや悪い	37.8	37.8	40.0	29.3	36.7
悪い	38.8	30.6	27.4	30.3	26.5

地区別 D I

	平成15年	平成15年	平成16年	平成16年	平成16年
	7月	10月	1月	4月	7月
合 計	21.2	25.8	27.6	29.8	30.1
東青	19.2	25.0	26.7	24.2	25.8
津軽	25.0	28.3	32.5	36.2	32.8
県南	17.9	25.0	24.0	30.8	32.5
下北	25.0	22.5	25.0	25.0	27.8

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	当店の立地は、ビジネス街ということもありますが、やはり古い店は閉め、新しい店がオープンするということが多くみられます。ここ数ヶ月の間に、ラーメン店、レストラン、数店舗オープンしています。ただ、看板を下ろした店も多く、タバコ屋さんも2店舗閉めました。
家計	東青	百貨店	最近、金融機関の窓口が、預貯金者を大切にしました。新たな資金需要が生じているのか。
家計	東青	乗用車販売	当店では、特に土、日の来客が多くなった。
家計	東青	家電量販店	昨年秋頃から、香水など一部小物を除きブランドの売上げが低迷している。
家計	東青	商店街	5月に2店ほど閉店して空き店舗になるなど、厳しい店舗運営を強いられている。
家計	東青	レストラン	ジャンルを問わず全て悪くなっていると思う。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	最近とはにかく、ご年配の方が格安ツアーでおいでになる。皆様年に何度も旅行なさる方なので、旅館を見る目は厳しいし、それだけ観光旅館は、良いサービス、部屋、料理となお厳しい状況にあると思います。
家計	東青	旅行代理店	自治体の合併問題が経済に及ぼす影響が、どのようになるのか興味があるが、予算化されない事業が多いようです。
家計	東青	美容院	税制改革に対して、お客様は大部慣れた様子です。
家計	東青	設計事務所	体力があるうちに他業種に進出。福祉関連、温泉浴場等。
家計	東青	住宅建設販売	貧富の差が広がってきた。中産階級とされたレベルの方が一気に少なくなってきたように感じられる。
雇用	東青	人材派遣	最近ハローワークでのスタッフ募集に際し、応募者が減ってきている。応募条件等緩和しても、人材確保が難しくなっている。
家計	津軽	百貨店	お客様の買い物動向のプライオリティが食 住 衣と変化してきている。特に50代以上のお客様の変化が前記のごとく変わってきている。
家計	津軽	家電量販店	出生率が予想以上に少なくなり、100年後の日本の総人口の予想は、現在の半分以下になってしまう。本当の景気の回復は100～130年は望めない。
家計	津軽	一般小売店	当商店街で大型スーパーが閉店したことによる影響が各商店にみられる。当社も影響を受けているが、支店2店が好調なために助けられている。
家計	津軽	一般飲食店	若者の就職先が無くて、若者達の将来に対する不信感はとても強いと思う。これでいいのだろうか。
家計	津軽	スナック	45～50才代の方の飲む機会が少ないように感じる。
家計	津軽	観光型ホテル・旅館	ねぶたの団体客はもちろん、個人客の申し込みは少ない現状で不安を感じる。昨年と比較しても同時期の入り込みは半減しています。
家計	津軽	観光名所等	岩手、秋田、青森3県合同事業について、北海道への修学旅行誘致活動やグリーンツーリズム規制緩和は、青森県単独活動をお願いしたい。情報共有に難有り。
家計	津軽	旅行代理店	日・祭日以外の商店街の人の動きがますます減少している。

家計	津軽	美容院	全て政治のせいかも。
家計	津軽	ガソリンスタンド	所得格差が開いて、ほんの少しの勝ち組と、多くの負け組に区別されていってような気がする。
家計	津軽	設計事務所	選挙のある年には、仕事が少ないのが現状です。
企業	津軽	食料品製造	イラク戦争の影響で、石油製品が大幅に値上がりし、経営を少なからず圧迫している。
企業	津軽	飲料品製造	最近低温が続いているように感じる。平年に比べてどうなんだろう。梅は霜にやられ、アスパラは低温で良くない。ただ、リンゴは一部で霜害があったが、実のなり具合や玉伸びは近年にない成長ぶりを感じる。今年のリンゴは良いかもしれない。
企業	津軽	電気機械製造	本社のある関東は景気回復の影響で、求人難とのこと。青森県との格差を実感した。
企業	津軽	建設	津軽地域の合併、白紙に戻り不透明。南部に比べ、津軽は大変だ。
企業	津軽	経営コンサルタント	津軽地域に言えることだが、気軽に来て、2～3時間過ごせる観光施設が少ない。
企業	津軽	広告・デザイン	参院選挙も終わり、現在この国において最重要課題は何なのか、今こそ経済回復に本腰を入れる政府であってほしい。少なくとも政権維持のための党内人事であってほしくない。
雇用	津軽	新聞社求人広告	東京支社に若干の回復傾向があることに期待したい。
家計	県南	スーパー	2月に一度の年金支給日と翌日は、売り上げが上がるのは経験から知っていたが、年金に関する関心はより強くなっている。
家計	県南	乗用車販売	高級車がまずまずの売れ行きと、低価格の大衆車が好調である。悪いのは、中間の車種がどっちつかずで、何か特徴がなければ、物は売れない時代なのかと思う。
家計	県南	衣料専門店	近い将来消費税も上がりそうですし、年金への不安など私たちを取り巻く諸々の事柄が何か一つでも明るい兆しが見えれば、購買意欲も出てくるのではと感じます。
家計	県南	一般小売店	県民所得、日本最下位ということで、何かと暗い青森県ですが、家賃、食費等の生活費対所得のバランスで、本当に一番貧しい県なのかデータを作れるならば知りたい。
家計	県南	レストラン	八戸で「タウンストリートフェスティバル」とか何かイベントをやると人も集まる。ショッピングとかレストランにもよく入ってくれるので助かる。経済効果にも良い、いかにお客を引きつけるかアイデアほしい。
家計	県南	スナック	国会議員に国民の為に頑張ってもらいたい。
家計	県南	観光名所等	早く、景気が良い回答ができるように頑張ります。
家計	県南	タクシー	F A Zあるいは色々な計画等の見直しにより、不安材料は多々ある。でも、希望を持って頑張ろう。
家計	県南	美容院	当店の隣、飲食店など2店舗工事中で、近々開店するようですが、造作や内装がかなり凝っていて期待してます。
家計	県南	設計事務所	このまま不景気が続くと企業倒産が増える。
企業	県南	食料品製造	八戸港のイカの水揚げが激減しているが、単価はそれほど高くないのが現状です。やはり、末端の購買力不足では。
企業	県南	飲料品製造	不況が原因ではないが、当社も今夏はボーナスカット。いっぱい貰っていたので、消費は落ち込みますよ。
企業	県南	紙・パルプ製造	デフレ傾向が一段落した感じがする。

企業	県南	電気機械製造	今までのやり方を変えよう、あきらめずに頑張ろうという動きが自社内にも取引先もはっきり感じられるようになってきた。変えるというのは需要も呼ぶし良いことと思う。
企業	県南	建設	取引先に対する代金支払いに関して、1～2年前は手形でいいから早く欲しいとか、資金繰りが苦しい様が多かったが、最近ほとんど無くなった。
企業	県南	経営コンサルタント	好転が続き、生産物も良く、季節商品も動くのでないか。
企業	県南	広告・デザイン	仕事をしても、支払いをしてもらえない。売掛金の回収ができないなどのトラブルが予想以上に多い。
家計	下北	コンビニ	関東、首都圏は景気が良くなっていると言われますが、こちらでは全く見えません。しかしながら、勝ち組も現実として存在しているわけで、誰かのせいにするのは簡単です。もっと県民一体の取り組みが必要と思われる。
家計	下北	スーパー	近頃、コンビニ、小さな商店等が閉店している。
家計	下北	一般小売店	むつ市に大手の食品スーパーができました。働きどころが増え、一時は良いかもしれません。が、商圏のパイは同じ。お客様が分散し、売り上げが減少する店が出るはず。最終的には売り上げ減から人員削減。人口の減少が止まってくればよいのですが。
家計	下北	レストラン	今の小泉首相は当初に比べ熱情が無い。
家計	下北	スナック	カメラ店も経営しているが、水商売も同じ。ただし、技術的な写真撮影だけ前年と変わらず。
家計	下北	都市型ホテル	参院選で候補者が写真入りのパンフレットを、どの候補者も利用していない。印刷業界へ影響あると思う。
家計	下北	タクシー	イラク派兵や、市町村合併等にニュースは毎日出るが、もっと日本が経済大国の座を確保できるような前向きかつ大胆な国政を望みたい。税金は、もっと適材適所に使用してもらいたい。
家計	下北	ガソリンスタンド	むつ市内には6つのホテルがありますが、宿泊客の利用が多くなっており恐山の宿坊も完成し、昨年比べて30%の増が見込まれます。